

全国環境連

11月号

岡山市で第21回全国大会を開催 テーマ「原点から学び“つなげる”サステナビリティ～不易流行～」

全国環境連は、去る10月24日(金)に第21回全国大会を岡山市「岡山プラザホテル」において、全国から約500名の会員、来賓が参加し開催した。

大会の開催にあたって、環境省、岡山県、岡山市、岡山県市長会、岡山県町村会の後援及び(公財)日本環境整備教育センター、(一社)全国浄化槽団体連合会、全国浄化槽推進市町村協議会の協賛をいただいた。

会場ホテル4階「鶴鳴の間」にて講演と大会式典、5階「延養の間」にて懇親会を行った。また、別室において協賛企業21社による展示説明会を併せて開催した。



大会会場



展示会場

第21回全国環境連全国大会のプログラム (2025年10月24日(金))

- 1. 講演 13:30~15:40
- 2. 大会式典 16:00~17:00
- 3. 懇親会 17:30~20:00

講演

環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課長 杉本留三氏から「廃棄物・資源循環行政の最近の動向について」と題して講演が行われ、①一般廃棄物の適正処理の推進 ②循環型社会・循環経済の概要 ③廃



環境省 杉本留三課長



150L・200L ブロワがリニューアル

リニア駆動フリーピストン方式採用で
消費電力削減・高耐久を実現



NEW
メドーブロー[®]
LA-150F/LA-200F

低消費電力
最大約19%消費電力を低減(当社比)
電気代節約、CO₂削減に貢献

長寿命
可動部品はピストンのみ
リニア駆動フリーピストン方式を採用

安心
サーマルプロテクタ搭載
異常加熱すると自動停止
(温度が下がると自動復帰)

メンテナンスが容易
フィルタ、ピストン交換は
ネジを緩めるだけの簡単作業

低作動音
屋外、夜間運転を考慮した静音設計



ブロワ検索

リニア駆動フリーピストン方式

メドーブロー[®]

長寿命 突然停止しない らくらくメンテナンス

修理研修受付中/デモ機依頼お気軽に!

技術で、人を想う。

日東工器株式会社

メドー事業部 リニア販売部

〒146-8555 東京都大田区仲池上 2-9-4 Tel:03-5748-5521 Fax:03-3754-0258

www.nitto-kohki.co.jp

棄物分野における脱炭素化に向けて ④災害廃棄物への対応
 ⑤廃棄物処理施設整備の概要 ⑥浄化槽の普及促進 の6
 つの項目が取り上げられた。

次に、株式会社日本総合研
 究所 主席研究員 藻谷浩介氏から
 「不易流行～変わらないものと、
 変わらずにはすまないもの～」
 と題し、講演が行われた。



藻谷浩介氏

大会式典

物故者への黙祷が行われた後、
 山田幹二副会長が開会の辞を述
 べ、続いて大川和彦会長が、岡
 山県と全国環境連の関わりで思
 い浮かぶこととして2018年の西
 日本豪雨災害について触れ、支
 援活動に関係したすべての方々



大川和彦会長

に改めてお礼を述べたあと、「我々業界を取り巻く環境です
 が、地球規模では「2050年カーボンニュートラル」の実現に
 向け、あらゆる分野で環境負荷低減の取り組みが求められて
 おり、浄化槽業界においても、労働生産性の向上、資源循環
 や脱炭素の推進は避けて通れない課題であります。また、国
 内におきましては、令和8年度に国の掲げる「汚水処理の十
 年概成」が一区切りを迎えます。その先を見据え、下水道と
 浄化槽の適切な役割分担、地域に応じた最適な汚水処理シ
 ステムの構築が重要となってまいります。加えて、今年発生し
 た埼玉県八潮市での道路陥没事故に象徴されるように、下水
 道施設等のインフラの老朽化と更新は喫緊の社会問題です。
 一方、少子高齢化による担い手不足や物価高騰など、私たち
 の事業継続も困難さを増しています。

こうした多様な課題に対応するためには、国・地方自治体・
 企業・住民がそれぞれの立場で責任を持ち、共通認識のもと
 に技術革新、人材育成、効率化に不断の努力を重ねていくこ

とが不可欠であります。我々浄化槽業界の持続可能な水環境
 を支える役割は一層大きくなっており、全国環境連は、全国
 組織としてのネットワークと地域の現場に根ざした経験を最
 大限に活かし、直面する諸課題の解決に努めて参ります。」
 と式辞を述べた。

次に、優良役員、優良従業員
 表彰式が行われ、優良役員3名、
 優良従業員43名が長年の功績
 を認められて受賞した。優良役
 員表彰を受賞した岡山県環境整
 備事業協同組合(有)御津衛生セ
 ンターの甲元政利氏が受賞者を
 代表して謝辞を述べた。



表彰式

表彰式の後、穴南幸司常任理事が「政府に対する要望決議」、
 菊地豊樹常任理事が「大会スローガン」、米山二郎理事が
 「大会宣言」をそれぞれ発表した。

続いて来賓の皆様を代表し、環境省杉本留三廃棄物適正処
 理推進課長、岡山県國重良樹環境文化部長、遠藤康洋岡山県
 議会議長、大森雅夫岡山市長、伊東香織倉敷市長から祝辞を
 いただいた。



岡山県 國重良樹部長



遠藤康洋 県議会議長



大森雅夫 岡山市長



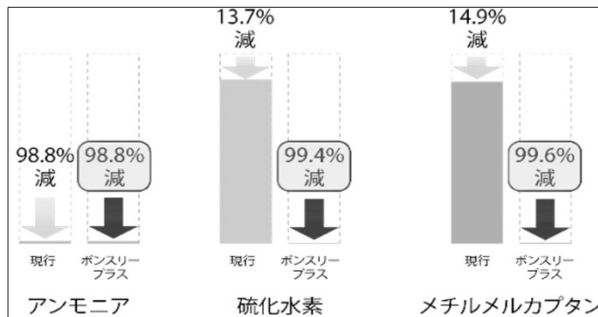
伊東香織 倉敷市長



消臭効果の大幅向上・低コスト・簡単！



硫化水素、メチルメルカプタンの消臭効果が従来品より大幅に向上！



環境保全車両の開発・製造・販売

株式会社 **モリタエコノス**

Webサイトは
 こちらから



このQRコードはアクセス解析のためにCookieを使用しています。
 アクセス解析は匿名で収集されており個人を特定するものではありません。
 この機能はCookieを無効にすることで、Cookieを用いた収集を拒否することができます。
 お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。
 QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

生ゴミ臭対策に



専用香料で不快な悪臭を爽やかな香りに！



環境省杉本課長からは「浄化槽行政につきましては、今後は集合処理から浄化槽へのシフトという、大きな変化の時期を迎えると考えています。今年3月の参議院予算委員会では、埼玉県八潮市における下水道の陥没事故を踏まえた質疑の中で、「下水道から浄化槽への転換も含め、地方公共団体において、持続可能で最適な施設の種類の選択されるよう、国としても積極的に支援していく」旨の方針が示されました。

また、6月に閣議決定された経済財政運営と改革の基本方針、いわゆる骨太の方針においても、人口減少等の地域の状況を踏まえつつ、浄化槽の活用に取り組む旨の記載がされております。汚水処理未普及の解消のみならず、集合処理から浄化槽への転換も含め、人口減少を踏まえた最適な判断が各地域で行われるよう、環境省としても後押ししながら、浄化槽の整備・維持管理を進めてまいります。

一方で、単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換、清掃を含む適切な維持管理の確保など、浄化槽を巡る課題はまだ多く残っています。

環境省としましては、予算及び制度を最大限活用しながら、また、浄化槽法の改正に係る議員立法の動きも注視しつつ、浄化槽を巡る課題の解決に全力で取り組んでまいりたいと考えておりますので、清掃業界の皆様にも是非御協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。」との祝辞をいただきました。

祝電はすべてを会場に掲示して紹介し、時間の都合上1通を披露した。最後に犬童英昭理事の閉会の辞で大会式典を終了した。



頂いた祝電

大会懇親会

オープニングに岡山学芸館高等学校和太鼓部の演奏があり、宮地光弘理事の開会の辞のあと、今大会の担当である岡山県環境整備事業協同組合の牧生夫理事長が主催者あいさつを行った。続いて、(公財)日本環境整備教育センター由田秀人理事長、(一社)全国浄化槽団体連合会上田勝朗会長から祝辞をいただき、(一社)日本環境保全協会山条忠文会長の乾杯の発声で開宴した。新見市、真庭市、矢掛町、吉備中央町の市長・町長からの祝辞や、岡山在住の子供たちやアーティストによるダンスや三味線演奏等が披露され、また、公務ご多忙の中、環境整備議員連盟会長の逢沢一郎衆議院議員、山下貴司衆議院議員、小林孝一郎参議院議員が来場され祝辞をいただいた。

最後に、来年度担当である宮崎県組合に団体旗が引き継がれ、堀内健吾理事が閉会の辞を述べると第21回全国大会はすべての行事を滞りなく終了した。



逢沢一郎 衆議院議員



4市町長祝辞



和太鼓演奏



団旗引継ぎ

第21回全国大会 政府に対する要望決議

私たち一般廃棄物処理業者は、今日まで、市町村の自治事務の代行者として長年にわたり、ただひたすらに廃棄物の適正処理に取り組み、我が国の生活環境の保全及び公衆衛生の向上に重要な役割を果たしてきました。

しかしながら、近年、下水道の整備普及による業界の業務は、目に見えて先細りの一途をたどり、経営圧迫による危機感を強めております。

つきましては、当業界の現状をご理解の上、下記の事項について特段の措置を講じられますよう切に要望いたします。

記

1. 下水道の整備により影響を受ける一般廃棄物処理業者等に対して、安定かつ継続する業務を保証する観点から「合特法」に基づく合理事業計画の策定を行い、それを実行に移すことにより、転換業務(補償)の確保及び継続を図られたいこと。
2. 汚水処理施設の整備については、老朽化による更新及び人口減少等を考慮し、下水道処理区域の一部を浄化槽処理促進区域へ政策転換し、経済的で持続可能な浄化槽の整備が推進されるよう指導されたいこと。
3. 一般廃棄物処理計画に基づき一般廃棄物の適正な処理が確保されている場合には、いたずらに新たな業の許可を行えば、過当競争を招き、根幹である適正な処理が困難となるおそれがあるため、市町村の処理責任に基づき、既存の適正規模の処理施設や体制の維持及び委託・許可制度が適正に運用され、併せて、定期的に処理料金の見直しを検討するよう地方自治体に対する指導の徹底を図られたいこと。
4. 頻繁に発生する大規模災害に際し初動対応が非常に重要であり、平時より人員や支援車両を確保し、迅速な支援システムを運用するための措置を講じられたいこと。
5. 浄化槽の正常な機能が常時確保されるよう、適正な維持管理に有用な法整備を含めた措置を講じられたいこと。
6. 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進は、水環境保全を強く推進するため、早急に国主導で推進を図られたいこと。
7. 国土交通省は社会資本整備総合交付金等に関して、施設の広域化・共同化を図り、加えてPPP/PFIの導入を要件化する方向ですが、我々一般廃棄物事業者の活用を踏まえ、合特法に基づく補償に対する支援策が継続されるよう指導されたいこと。

以上

第21回全国大会 大会スローガン

- 1. 下水道の進捗に伴う転換業務の獲得及び継続
- 1. 不法・不当な新規許可の反対並びに委託・許可制度の適正な運用
- 1. 生活排水処理に優れ災害にも強い浄化槽の更なる普及促進と適正な維持管理の徹底
- 1. 社会システム、ライフスタイルの変化に伴う事業の安定的発展
- 1. 脱炭素や循環型社会の実現に向けた企業活動の推進
- 1. 次世代を担う人材の育成と活用による組織の充実と強化
- 1. 労働災害ゼロの徹底と福利厚生 の充実

第21回全国大会 大会宣言

私たち一般廃棄物処理業者は、廃棄物処理事業開始以来今日まで適正な廃棄物処理を通じて水環境の保護と公衆衛生の向上に努めてきた。しかし、社会は急速に変化し、私たちにも新しいアプローチが求められる。

私たちの原点である水環境の保護と公衆衛生の向上をさらに推し進めつつ、持続可能な未来のための新しい知識や技術を取り入れ、環境や社会と共に私たちの事業も持続可能なものでありたいとの思いで「原点から学び“つなげる”サステナビリティ～不易流行～」を本大会のテーマとした。

私たちは持続可能な未来を実現するため、次の取り組みを進める。

- 1. 技術革新の推進：最新のリサイクル技術とデジタルツールを活用し、廃棄物処理の効率化と効果的な資源再利用を実現する。
- 2. 社会的責任の強化：企業の社会的責任を果たし、地域社会との連携を深めることで、より良い社会を目指す。
- 3. 環境教育と啓発：次世代に向けた環境教育を強化し、環境保護の重要性を広く伝える。
- 4. 持続可能な経営：経営基盤の強化を図り、安定した業界の未来を築く。
- 5. 防災と減災の対策強化：地域と共に防災及び減災対策を強化し、環境保護と災害に強い社会の構築を目指す。

私たちは、これらの取り組みを通じて、循環型社会の構築を目指し、安心して安全な生活環境を次世代に継承していくことを誓う。

本大会は、全国の一般廃棄物処理業者が一堂に会し、新たな挑戦と展望を共有する場である。私たちは団結し、協力し合い、持続可能な未来に向けて歩いていく。

ここに、全国環境連は「原点から学び“つなげる”サステナビリティ～不易流行～」を掲げ、新しい時代にふさわしい意識と行動をもって地域と共に未来を切り拓くことを宣言する。

令和7年10月24日

第21回全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会
全国大会

令和7年度 全国環境連優良役員・優良従業員表彰受賞者

(敬称略)

優良役員表彰				
藤原 保 (有)環境サービス (長野県)	星見 喜昭 (公財)鳥取市環境事業公社(鳥取県)	甲元 政利 (有)御津衛生センター (岡山県)		
優良従業員表彰				
【勤続40年以上】				
松本 重信 (株)アールエコ (岡山県)	川上美恵子 (有)キタエイ (福岡県)	山川 勇一 (株)ロックス (鹿児島県)		
大西 欣弘 (株)サンヨー・フィル (岡山県)	谷口 浩二 (有)キタエイ (福岡県)			
【勤続30年以上】				
坂本 正 (公財)鳥取市環境事業公社(鳥取県)	根岸 誠 (株)カロスアウラ (岡山県)	王丸 和彦 (株)二丈環境整備センター(福岡県)		
只信 弘樹 (株)アールエコ (岡山県)	和田 浩之 妹尾産業(有) (岡山県)	藤野 正則 (株)二丈環境整備センター(福岡県)		
前田 雄三 (株)エスシー (岡山県)	西岡 伸光 (有)キタエイ (福岡県)	新村 文彦 (有)球磨衛生設備管理公社(熊本県)		
金本 誠 (有)新金本清掃 (岡山県)	堤 伸二郎 共栄環境開発(株) (福岡県)	高倉さおり (有)南薩東京社 (鹿児島県)		
高瀬 達夫 (株)サンヨー・フィル (岡山県)	龍 文武 共栄環境開発(株) (福岡県)			
【勤続20年以上】				
島本 和彦 (株)赤碕清掃 (鳥取県)	安原 英樹 (株)サンヨー・フィル (岡山県)	原野 貢 (株)二丈環境整備センター(福岡県)		
天野 祐治 (株)赤碕清掃 (鳥取県)	田村多美子 (株)サンヨー・フィル (岡山県)	高田真理子 (株)二丈環境整備センター(福岡県)		
三宅 拓弥 (株)アールエコ (岡山県)	久保 秀正 妹尾産業(有) (岡山県)	桑原 二郎 (有)球磨衛生設備管理公社(熊本県)		
木下 忠士 瀬戸クリーン(有) (岡山県)	高橋 忠 妹尾産業(有) (岡山県)	赤池 浩文 (有)球磨清掃公社 (熊本県)		
猪原 匡徳 (有)カンサイ (岡山県)	大坪 雅也 共栄環境開発(株) (福岡県)	河野 秀美 (株)玖珠環境センター (大分県)		
岡崎 浩二 (株)アクア美保 (岡山県)	濱地 信治 (株)二丈環境整備センター(福岡県)	高橋 克典 (株)玖珠環境センター (大分県)		
岡崎 真嘉 (株)サンヨー・フィル (岡山県)	重 和也 (株)二丈環境整備センター(福岡県)	高瀬 素記 (株)玖珠環境センター (大分県)		
山本 勉 (株)サンヨー・フィル (岡山県)	椎葉 俊朗 (株)二丈環境整備センター(福岡県)	山内 進 (有)南薩東京社 (鹿児島県)		

全国大会を終えて

第21回全国大会実行委員長
岡山県環境整備事業協同組合 岡井 智之

第21回全国環境連全国大会を令和7年10月24日金曜日、岡山プラザホテルで開催しました。各県会員の皆様には遠方よりご参加頂き、また、国政の日程との兼ね合いで国会議員の出席は少数でしたが、行政や関係団体の多くのご来賓にもご参加頂きありがとうございました。

今回は「原点から学び"つなげる"サステナビリティ～不易流行～」をテーマに掲げ、講演会では、環境省環境再生・資源循環局廃棄物適正処理推進課の杉本留三課長に「廃棄物・資源循環行政の最近の動向について」と、株式会社日本総合研究所の藻谷浩介主任研究員に「不易流行～変わらないものと、変わらずにはすまないもの～」の演題でご講演いただきました。

式典では役員・従業員の永年の努力と功績を讃え、懇親会には会員・ご来賓に加えて展示・広告でご協力頂いた企業の多くの方々にもご参加頂き懇親を深められたことと思います。

これまでの20回に及ぶ大会資料を基に、実行委員会では全力で準備してきましたが、当日完璧に予定通りには進められず、至らぬ点があったことをお詫びし、またそうは言っても全国環境連理事会・事務局・実行委員のご協力もあって盛会裡に終えられたことに衷心より感謝いたします。

今大会で出会えた人とのご縁や講演内容を、少しでも皆様のお役に立てて頂けたら幸いに思います。

終わりに、全国環境連の皆様の益々のご活躍と、来年宮崎県での第22回全国大会のご成功をお祈りし、挨拶といたします。



環境省

9月30日付け通知等を踏まえた 対応に係る調査結果について

廃棄物処理事業を確実に実施し、構造的な賃上げを実現するためには、昨今の物価の状況なども踏まえた適切な委託料、処理料金が事業者を支払われることが重要であり、このような考え方の下、環境省は一般廃棄物処理業務における労務費、原材料費、エネルギーコスト等の適切な転嫁のための重要事項についてとりまとめ、必要な措置の実施に努めることについて、昨年9月30日に「一般廃棄物処理業務における「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」等を踏まえた対応について（通知）」を各都道府県知事宛て発出した。

環境省では、同通知に対する本年5月30日時点の対応状況等について、全国1741市区町村に対しフォローアップ調査を行い、市町村が条例で定める処理手数料について、適正な価格転嫁のための環境整備を「行っていない」と回答したのが668市町村であった等の調査結果及び調査結果を踏まえた留意事項についてとりまとめた。

10月31日付けで各都道府県一般廃棄物行政主管部(局)宛てに事務連絡を発出し、同通知を踏まえ、引き続き必要な措置の実施に努めるとともに、改めて通知の趣旨及び内容について管内市町村に対し周知徹底を依頼した。なお、フォローアップ調査は今後行う予定としている。

環境省人事異動

10月21日付けの環境省人事異動についてお知らせいたします。

【新】

環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課
浄化槽推進室長 竹谷 理志氏

金沢から
全国、海外に・・・
誠意と信頼の
ネットワーク



■取扱商品

エアポンプブロー ガス検知器・送排風機
電動工具・制御機器・記録紙 水中ポンプ・陸上ポンプ
配水管清掃機器・薬剤 浄化槽関連部品・FRP補修剤
給水ポンプ・薬注ポンプ 各種産業用ベルト・ホース
マンホール・その他
水質検査器・理化学機器 浄化槽用消毒薬・維持管理剤

水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。



株式会社 日環商事

本 社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地

TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348

FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718

E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp

http://www.nikkan-shoji.co.jp

四国営業所 〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101

TEL:087-813-7621 FAX:0120-617-718

九州営業所 〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目21号-7

TEL:092-558-4828 FAX:0120-617-718

南から 北から

各県組合報告

熊本県

▼令和7年度第11回理事会

10月9日(木) 13時30分から組合会議室にて開催。次の議案等の審議及び報告を行った。

1. 車両紹介手数料の値上げの件
2. 全国環境連第21回全国大会(10/24・岡山)に関する件
3. 令和8年度県予算に関する要望の件
4. 浄化槽清掃技術者講習の令和8年受講申請に関する件
5. 8月10日からの豪雨災害に関する件
6. 全国環境連関係
7. くまもと浄化槽適正管理促進協議会(県浄化槽法定協)関係 他



第11回理事会

▼令和7年度「浄化槽フォーラム・熊本」

10月21日(火)に国立阿蘇青少年交流の家で、熊本県浄化槽普及促進協議会(会長:南小国町長)が主催する標記フォーラムが開催され、当組合からは58名の組合員等が参加した。

【内容】

- (1) 講師: 全国浄化槽推進市町村協議会 事務局長/久川 和彦氏
演題: 「最近の浄化槽行政の動向」

- ① 浄化槽法施行状況点検検討会等の動き
 - ② 集合処理(下水道、農集排等)から浄化槽へ転換
- (2) 講師: 南小国町役場 建設課長/本田 圭一郎氏
演題: 「きよらかな里づくりのために」
～南小国町の污水处理の取り組み～



講師: 久川 和彦氏



フォーラムの様相

▼全国環境連第21回全国大会

10月24日(金)に岡山市内の岡山プラザホテルで開催された全国大会に組合員等32名が参加した。

福岡県

福岡県環境整備事業協同組合連合会青年部は、去る10月29日(水)に八仙閣において「し尿収集手数料の原価計算例について」田中青年部長を講師に勉強会を開催した。

■研修の主旨

汲取手数料や浄化槽関連料金の原価算定に基づく適正な値上げ交渉の進め方を共有し、各地域で再現可能な交渉・改定プロセスを整備すること。

○物価高騰(労務費・エネルギー代・原材料費)の反映を国(環境省・総務省)が強く要請しており、県・市町村でもヒアリングが展開中。

○根拠のない値上げは不可であり、原価計算に基づく提示が必須。

政策・外部動向

- ・国の通知(昨年9月30日付想定)
- ・労務費・エネルギー代・原材料費を加味した交渉を要請。

溶存酸素計 DO計	pH/ORP計	MLSS/界面計	塩素イオン計
ガルバニ式センサー交換タイプ DO-11Z  測定範囲 DO : 0.00~20.00mg/L 飽和率: 0~200% 水温 : -5.0~50.0°C	pH/ORP計 KP-11Z pH計 KP-11F 計量法型式承認 本体: 第SS242号 電極: 第S251号  測定範囲 pH : 0.00~14.00 pH ORP : 0~±1999mV(KP-11Zのみ標準) 温度 : 0.0~50.0°C	MLSS/界面計 SS-10Z MLSS計 SS-10F  測定範囲 MLSS : 0~20000mg/L 水深 : 0.00~5.00m (SS-10Zのみ)	測定レンジ自動切替機能付 CL-11Z  測定原理 固体膜塩素イオン電極法 測定範囲 : 0.1~2000mg/L

その他の営業品目
濁度計、色度計
UV-COD計、導電率計

KRK 笠原理化工業株式会社

〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2丁目-133-8 TEL.0480-38-9151(代) FAX.0480-38-9157

<https://www.krkjpn.co.jp>

- ・行政の動き
 - ・県の担当課が事業者・保健関連団体・各市町村へヒアリングを実施。
 - ・国からの強いプッシュにより本格的な対応が進む見込み。

原価計算と交渉のフレーム

- ・原価計算の重要性
 - ・汲取手数料・浄化槽料金の改定は、原価算定例に基づき整合的に行う。
 - ・労務費(例:時給換算、作業時間)、エネルギー、原材料を構成要素として明示。
- ・交渉の基本スタンス
 - ・行政・関係者と交渉テーブルを設け、資料に基づき説明。
 - ・値上げに伴う関連料金(浄化槽等)も整合的に改定。
- ・ドキュメント化
 - ・協定書は必須ではないが、議事録をその都度作成し、改定根拠を残す。

事例共有: I市

- ・経緯
 - ・令和元年に陳情書提出後、コロナ等の影響で停滞しつつも、今年締結・改定に至る。
- ・体制・窓口
 - ・協議会を組成し、I市環境課を窓口として交渉を進行。
 - ・周辺町もI市環境課に窓口集約を依頼。
- ・交渉・合意プロセス
 - ・原価計算例を用いた説明により、料金改定の理解を獲得。
 - ・協定書の取り交わしは明確でないが、議事録を継続作成。
- ・料金改定の波及
 - ・汲取手数料の改定に伴い、浄化槽料金も整合的に改定。
 - ・周辺事業者でも同様の料金設定を行う例があり、

参考材料となる。

リスク・課題

- ・30年間値上げ交渉がほぼ行われてこなかった歴史的背景により、単価が実態に合致しない地域がある。
- ・行政側の本格的な推進が不可欠で、現場での原価算定能力・資料整備の平準化が課題。
- ・統一料金の是非や広域対応の体制整備に関する検討が必要。

次のアクション

- 各社: 労務費・エネルギー代・原材料費を反映した原価計算書を作成・更新する。
- 協議会: 行政窓口(環境課等)と交渉テーブルを定期設定し、議事録の標準フォーマットを運用開始する。
- 県・市町村対窓口: 現在のヒアリング結果を取りまとめ、地域別の単価是正方針を提示する。
- I市事例担当: 原価算定例・議事録テンプレート・交渉運用フローを共有資料として配布する。
- 各社: 浄化槽料金の改定有無と根拠の整合性を確認し、必要に応じて改定案を準備する。

山口県

▼「合特法に係る説明会」のための勉強会開催

山口県環境整備事業協同組合は、去る10月7日(火)に事務局会議室(山口市)において、今年度の「合特法に係る説明会」のための勉強会を開催した。

説明会は毎年山口県が主催し、保健所単位の8カ所、市町の担当者に向けて開催される。そのため事前の勉強会は、県内各地域の組合員が出席し、合理化対策部会長である福島副理事長を中心に、地域ごとの現状報告や課題共有がされた。

現在、山口県内では、過半数の市町で合理化事業計画が策定されているため、計画の継続更新を中心に、勉強会が進められた。

臭気改善で住み続けられるまちづくりを

衛生車・吸引車の臭気対策に

デオマジック®VC1 オイル

DEOMAGIC® VC1 Oil

デオマジック®VC1オイルは糞便臭を甘い香りに変化させる潤滑油です。作業員様や地域住民の皆様へ大好評です。

- お得! 脱臭剤が不要になります。
- 簡単! 今お使いのオイルと同様に定期的な交換だけ。
- 新技術! 不快臭を取込んで良い香りに変える技術。



DEOMAGIC® VC1 Oil
デオマジックVC1オイル

全国ネットの特装自動車の総合メーカー

東邦車輛株式会社

お問い合わせ先

東邦車輛株式会社 横浜部品営業所
〒230-0003
神奈川県横浜市鶴見区尻手3丁目2番43号
TEL: 045-575-5241 / FAX: 045-575-3271
Email: deomagic.vc1@shinmaywa.co.jp

消臭のメカニズム



営業本部	TEL: 045-575-9901	信越営業所	TEL: 025-283-6571
直販部	TEL: 045-575-9902	中部支店	TEL: 052-218-5123
直販部直販課	TEL: 045-575-9253	金沢営業所	TEL: 076-266-2203
北海道支店	TEL: 011-633-7101	近畿支店	TEL: 0798-52-2100
東北支店	TEL: 022-782-5040	東邦車輛サービス	TEL: 072-433-2401
仙台部品出張所	TEL: 022-782-5065	中四国支店	TEL: 082-890-2882
北関東支店	TEL: 048-660-5590	九州支店	TEL: 092-441-1951
茨城営業所	TEL: 0298-22-5569	福岡部品営業所	TEL: 092-441-0634
関東支店	TEL: 03-3843-3351	南九州営業所	TEL: 099-252-2070

▼「小型(家庭用)浄化槽の修繕技術講座」の開催

10月8日(水)・9日(木)と、15日(水)・16日(木)、21日(火)・22日(水)の計3回、ポリテクセンター山口において本講座を開催し、26名の参加があった。

昨年、「浄化槽メンテナンス講座」として立ち上げたが、他講座の名称変更に合わせて改称した。内容は昨年に引き続き、一般家庭の浄化槽を対象としたFRPの補修、プロワの部品交換、ポンプ用配線の交換を中心としており、今年も受講者から高い評価を得ることができた。

本講座はポリテクセンターのオーダーメイドセミナーの仕組みを活用しており、一般のセミナーとは違い、組合員の要望を反映した講座として、今年で開催6年目を迎えた。

組合員の知識の取得、技術の向上を目的としているため、今後も組合員の意見を取り入れ、改良改善を加えながら継続開催をしていく。



▼受賞者報告

理事の脇木守臣氏が、令和7年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰(一般廃棄物関係事業功労者)を受賞された。

島根県

●10月2日(木) 13時30分から、島根県環境整備事業協同組合において、米山理事長ほか7名の理事の出席のもと、今年度第4回目の理事会を開催した。主な審議状況は次のとおり。

① 創立50周年記念式典の決算見込み等について

9月20日に開催した50周年記念式典が無事終了したことに対し、理事長から各理事などに対し感謝の意が伝えられた。また、今後の周年事業の開催に向け、財源確保のため組合として定期的な積み立てが必要ではないかとの提案があり、次回理事会までに事務局において検討す

ることとなった。

- ② 次年度以降の賦課金額の見直し状況について
全組合員に対して、賦課金の基礎となる保有台数調査を年末までに行うこととなった。
- ③ ポリテクセンター研修会の進め方等について
事務局から、今年度の研修の申し込みを開始したことが告げられた。
- ④ 共同購買について
今後の更なる利用を拡大するため、担当理事と、副理事長とでさらなる対応策が検討されることとなった。
- ⑤ 全国環境連主催事務局長会議(R7.9.12)の状況について

9月12日に開催された同会議について、事務局から報告があった。

●10月7日(火)に今年度2回目となる災害協定に基づく運用規定についての協議を県との間で行い、県環境保全協会から塩野理事、県庁廃棄物対策課から崎課長補佐と佐藤主査、当組合からは小倉副理事長と事務局が参加した。

協議は、前回行った協議をもとにまとめた修正案について検討が行われたが、連絡協議会側としての意向が反映された形の修正案であり、課題は今後の取り扱いとなった。県からは、現修正案について再度県保健所、各市町村への意見照会を行い問題等あれば再度協議会側と協議を行うが、何もなければ公布したいとの考えが示された。改めて、協議会側からは公布に先立って各団体へ出向いていただき、県側から説明をしていただくよう要請を行い、県からは対応したいとの考えが示された。

発行者

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24 AKビル5階B

全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会
会長：大川和彦

TEL 03-5207-5795 FAX 03-5207-5796
年間購読料 2,200円 1部220円 消費税含

し尿収集容量表示計 **KANTARO** 環太郎®

“環太郎”は収集量の正確な計測と、料金の明瞭化でし尿処理業務の最適化を推進します。

簡単操作で 速くて 正確 そして 安価! 特許:第2736403・第5742875

- ◆ 取り付けが簡単!
- ◆ 安価!
- ◆ 高精度!

シンプルな構造で、空気/液体分離用タンクや計量器のロードセルは不要。出張取り付けも可能です。

実績24年 ありがとうございます

IC SOKKI アイシー測器株式会社
IC Measuring Instruments Co.,Ltd. URL <http://ic-sokki.sakura.ne.jp> E-mail ic-sokki@arion.ocn.ne.jp

本社/〒664-0063 大阪府吹田市江坂町2丁目14-46
TEL.06-6384-1543(代) FAX.06-6338-8557

収集量表示計